

## 【山形県スポーツコミッションカップ大会ルール】

※ ルールはモルック®に添付されているものや日本モルック協会HPに記載されている内容に準拠します。  
(日本モルック協会 HP 参照 <http://molkky.jp/molkky/> )  
ただし、一部ローカルルールを設定しています。

1. モルツカーリ(投げる場所を示す仕切り)の両端を 45°の角度に手前側へ曲げて地面に設置します。
2. モルツカーリから**3.5m**離れたところにスキttl(数字の書かれた標的)を次の順番に立てます。
  - 1 列目左から ①②
  - 2 列目左から ③⑩④
  - 3 列目左から⑤⑪⑫⑥
  - 4 列目左から ⑦⑨⑧
3. モルツカーリの内側からモルック(棒)を下手投げでスキttlに向けて投げます。その際、モルツカーリに触れたり、踏み越えたり、両端からはみだした場合はファールとなり、その投てきは 0 点になります。  
(今大会では、大幅な踏み越えや悪質な接触等がない限りは注意に留めます。)
  - ・スキttlが 1 本だけ倒れた場合→スキttlに書かれた数字が得点になります。
  - ・スキttlが複数倒れた場合→倒れた本数が得点になります。
  - ・スキttlが倒れなかった場合→ミスショットで得点は 0 点になります。※スキttl同士が重なったり、モルックに乗っていたりなど、スキttlの側面が地面に完全に触れていないスキttlは倒れたとはみなさず、得点に数えません。  
※同チームが3回連続でミスショットおよびファールをすると失格となり、そのゲームの得点は 0 点になります。そのゲームは投げることができません。
4. 点数を確認後、倒れたスキttlは、倒れているその場で(スキttlが接地している根元を中心に)起こし、数字の面がモルツカーリに正対するように回します。ファールをした際に倒れたスキttlは、元の位置には戻さず、倒れている場で起こします。
5. スキttlをすべて起こしたら、次の投てき者が投げます。
6. 投てきを重ね、合計得点がぴったり 50 点になったチームが勝ちです。残りのチームはその時点での得点がゲーム終了時の得点となります。

※ゲームの途中で 50 点を超えてしまうと、そこまでに獲得した得点は 25 点に戻ります。  
(例えば、48 点の時に 3 本倒してしまった場合など)

## ■ 試合終了の合図

試合はラウンド(1 回戦、2 回戦など)毎に時間制(20 分)を採用します。試合終了 5 分前に本部で電子ホイッスルを鳴らします。電子ホイッスルが鳴ったら、そのターンで終了です。例えば、A チームが 10 ターン目を投てき、ここでホイッスルが鳴った場合、B チームも 10 ターン目を投てきし終えた時点でゲームセットとし、その時点での総合得点で、そのコート内の順位を決めます。B チームが 10 ターン目を終えた時点でホイッスルが鳴った場合は、各チームとも 11 ターン目を 1 投ずつ投てきしてゲームセットとします。

## ■ チーム編成

1 チームは 3 人で構成します。

大会当日都合により出場できない選手がいた場合でも 2 人が選手として出場可能であれば、オープン参加として競技参加可能とします。ただし、勝ってもトーナメントの上位にはいけないものとします。

1 チーム 1 人での参加は認められず失格となります。

## ■ 選手交代

チーム内での投げる順番はゲームごとに変更できます。

同じゲームの間はチーム内の投げる順番を変更することはできません。

## ■ 投てき時間

一投ごとの制限時間は特に設けませんが、投てき者が長考している場合は 30 秒を目安に、「時間です。投てきしてください。」と促します。ただし、今大会では罰則を設けず、促すだけに留めます。

## ■ モルツカーリにまつわる違反

モルツクを投げる際、モルツカーリに触れたり越えたりした場合、本来はファールとなり、その得点は 0 点になります。今大会では、大幅な踏み越えや悪質な接触がない限りは注意に留めます。決勝戦のみファールとして 0 点とします。

**37 点以上のチームがファールを犯した場合、25 点に戻ります。(ただし、このファールが 1 チームで連続した 3 回目のミスショットまたはファールだった場合は 0 点となり、失格となります。)**

これらの判断は各審判の裁量に委ねられていますが、モルツカーリに触れないのはエチケットです。できるだけ触れないように気をつけてください。(投てき後、1 歩以上後ろに下がるようにしましょう。)

## ■ 同点の場合

勝敗が決められない状態となった場合は、チームメンバーによる 3 対 3 のジャンケンで勝敗を決めます。先に 2 勝したチームの勝ちとします。(モルツクアウトは行いません。)

## ■ セルフジャッジについて

今大会は、セルフジャッジ制とします。参加者皆さまの協力をお願いします。単独での判断が難しい場合は、対戦相手と相談のうえ判定を行い、対戦者同士でも折り合いのつかない場合はスタッフ、本部が判定することとします。なお、得点の記録は投げるチームが行い、スキットル起こしは投てき順ではないチームが行うようお願いします。

## ■ スタッフ

スタッフは 2 コートに 1 人つきますが、あくまでもサポート役となります。

スキットルの並べ方やルールの確認、スコアの記入方法などのお手伝いをします。